

各セッションの詳細スケジュール (2011. 8. 5 現在)
(講義、発表時間は全て討論の時間を含みます)

1) 50周年記念行事 [19, 20, 21 日]

19 日 20:00-21:00 (記念行事)

- ・オープニング講演「核化学夏の学校 50 年を振り返って」 篠原 + α
- ・50 年間のロードマップ作成 WG について 笠松

19 日 21:00—<各世代別の検討会(夜の学校 1)>

20 日 21:00—<世代間調整、まとめ作業(夜の学校 2)>

21 日 11:00-12:00 (記念式典)

- ・祝辞「じいさんの思い出話」 参加者から若干名
- ・「核化学、これからの 50 年」(ロードマップの披露) 各世話人、笠松

21 日 18:00-20:00 (記念祝賀会)

- ・記念撮影 2
- ・記念祝賀会 いつもの宴会 (ロードマップ掲示、じいさんトーク、若手トーク)

2) 福島原発事故の周りとその後 [20 日全日]

20 日

9:00-10:15 (セッション 1)

- ・報告「核化学関連施設の被災状況と復旧計画(1)」各 15 分
JAEA (タンデム) (塚田)、JAEA (原子炉) (初川)、J-PARC (MLF) (二宮)、理研 (羽場)、
筑波大タンデム (末木)

<コーヒーブレイク>

10:30-12:00 (セッション 2) 90 分

- ・講義「放射性物質による汚染からの環境回復に向けて」 井上 正 先生 (電中研)

<昼食、ブレイク>

13:00-14:30 (セッション 3) 90 分

- ・講義「東日本太平洋沖地震はどういう地震だったのか? -地震発生の物理化学について-」
廣野哲朗 先生 (阪大院理)

<コーヒーブレイク>

14:45-16:45 (セッション 4)

- ・報告「核化学関連施設の被災状況と復旧計画(2)」各 20 分
KEK (松村)、電子光理学セ+CYRIC (大槻)
- ・報告「福島土壌プロジェクトについて」 齋藤 敬 (阪大・安管) 20 分
- ・話題提供 各 20 分
「福島原発付近の土壌中放射性核種の放射化学分離分析」小島貞男 (愛知医大)
「食品基準値と内部被ばくについての一考察」馬場宏 (元阪大)
「同一のGM管放射線測定器キットをインターネットで結合した簡易放射線モニタリングシス
テムの試作」松沢 孝男 (JASSO)

<コーヒーブレイク>

17:00-18:30 (セッション5) 90分

- ・講義「環境中での水・土砂移動と放射性物質の移行について」 恩田裕一 先生 (筑波大)

<記念写真 1、夕食・懇親会>

20:30-21:00+ (セッション6)

- ・報告「地球惑星科学連合－放射化学の連携プロジェクト」 篠原 厚 (阪大院理) 10分
- ・討論「福島原発事故後、放射化学(会)ができること(教育研究の行方)」

3) 一般話題提供・研究発表 [21日AM]

9:00-10:45

- ・研究発表 20分

「地表面下における石灰岩中の宇宙線生成核種 ^{36}Cl の深度プロファイル:侵食速度の復元にむけて」
西村 朋紘 (筑波大)

- ・話題提供 各20分

「超重元素合成研究の現状」 森田 浩介 (理研)

「JASMINプロジェクト」 松村 宏 (KEK)

「核医学用アルファ放射体の製造並びに臨床利用に関する国際的動向について」
鷲山幸信 (金沢大)

11:00 から 記念式典